

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
国際アート&デザイン 専門学校	平成11年1月21日	柳 沼 信 之	〒963-8811 福島県郡山市方八町2-4-1 (電話) 024-956-0040				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人 新潟総合学院	平成7年3月24日	池田 祥護	〒951-8065 新潟県新潟市中央区東堀通一番町494番地3 (電話) 025-210-8565				
目的	本校は、工業関係・文化教養関係の専門課程及び高等課程を設置し、社会に貢献しうる人材を育成することを目的としている。推薦学科であるミュージシャン科においては、エンターテインメント業界及び音楽スタジオ業界での即戦力となる技量を習得するために、企業等との連携によって最新の業界動向を教育課程に取り入れるとともに、より実践的な人材の育成を目的とする。						
分野	課程名	学科名	専門士		高度専門士		
文化・教養	文化教養 専門課程	ミュージシャン科	平成26年1月28日 文部科学省告示第6号				
修業年限	昼夜	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼間	1914	224	812	878	0	0
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
40 人	15 人	1 人	6 人	7 人			
学期制度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 前期:4月1日から9月30日まで ■ 後期:10月1日から3月31日まで 		成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ■ 成績表: 有 ■ 成績評価の基準・方法 各学期末の試験、実習の成果等			
長期休み	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学年始め:4月1日から4月10日まで ■ 夏 季:7月27日から8月31日まで ■ 冬 季:12月25日から1月7日まで ■ 学 年 末:2月11日から3月31日まで 		卒業・進級 条件	<ul style="list-style-type: none"> ・必須科目の単位取得 ・出席率年間90%以上 ・卒業修了制作が合格 			
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ■ クラス担任制: 有 ■ 長期欠席者への指導等の対応 保護者への連絡と家庭訪問の実施		課外活動	<ul style="list-style-type: none"> ■ 課外活動の種類 特になし			
就職等の 状況	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主な就職先、業界等 スタジオミュージシャン 楽器講師 アレンジャー		主な資格・ 検定等	<ul style="list-style-type: none"> ・ProTools検定 ・舞台機構調整技能士検定 ・著作権検定 			
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 就職率^{※1} : 100 % ■ 卒業者に占める就職者の割合^{※2} : 100 % ■ その他 (平成 26 年度卒業者に関する 平成27年5月1日 時点の情報)						
中途退学 の現状	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中途退学者 2 名 平成26年4月1日 在学者 18 名 (平成26年4月1日 入学者を含む) 平成27年3月31日 在学者 16 名 (平成27年3月31日 卒業者を含む) 		<ul style="list-style-type: none"> ■ 中退率 11 % 				
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中途退学の主な理由 進路変更(1)・学習意欲の低下(1)						
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中退防止のための取組 学習意欲向上と目標達成に向けた取り組みについての講習会・セミナーを実施。						
ホームページ	URL : http://www.art-design.ac.jp/						

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

卒業後の即戦力を旨とするため、1年次から企業等との連携により実践的実習を実施して学生へ評価と改善指導を行う。音響・照明の技術向上のためのホール実習と、イベントの企画運営について、業界で活躍中の講師から直接指導を受け、実務や運営についての評価と改善指導を実施する方針とする。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年9月30日現在

名前	所属
中野 寿郎	国際アート&デザイン専門学校 副校長
高橋 猛	国際アート&デザイン専門学校 教務部長
薄 崇雄	一般社団法人 日本舞台音響家協会 理事
安齋友國	株式会社 アール・ケー・ビー 取締役

(開催日時)

第1回 平成27年5月22日 13:30～14:30

第2回 平成27年10月16日 13:30～14:30

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

1. 実践的な技術を習得するために、専門企業と連携した実習内容とする。
2. 実践的な知識を習得するために、専門企業より直接指導を受ける。
3. より実践的な内容を学生へ提供するため、時代と業界のニーズを確認し内容改善に努める。
4. 学校・団体・企業が連携し、地域・社会・国家・国際社会に役立つ実践的職業教育を行う。

科目名	科目概要	連携企業等
音響実習Ⅰ	舞台音響の基礎を理解し、実際の機材で操作の基本を身につけ、ホールでのライブ実演に対応できる技術を習得することを目標とする。	株式会社 アール・ケー・ビー 一般社団法人日本舞台音響家協会
音響実習Ⅱ	舞台音響の基礎を理解し、実際の機材で操作の基本を身につけ、ホールでのライブ実演に対応できる技術を習得することを目標とする。	株式会社 アール・ケー・ビー 一般社団法人日本舞台音響家協会
実演制作Ⅰ	楽曲制作と実演発表を目的とし、ライブハウスでの音楽イベント企画と運営に関する基礎知識を学習し実習する。	有限会社シューコー
実演制作Ⅱ	楽曲制作と実演発表を目的とし、ライブハウスでの音楽イベント企画と運営に関する基礎知識を学習し実習する。	有限会社シューコー

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

基本は企業現場からの教員採用を前提としているが、学校内部で教員年数を重ねていくにつれ、ややもすれば過去の知識・経験のまま陳腐化した教育を施す危険性もある。このため、就業規則第57条等による教育・研修体制、特に外部研修を充実させ、日々の研鑽とスキルアップを図る方針とする。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年9月30日現在

名前	所属
鈴木 秀明	郡山商工会議所
鈴木 賢	株式会社アイ・シー・オー
矢田部 翔子	国際アート&デザイン専門学校 同窓会会長

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL : <http://www.art-design.ac.jp/>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL : <http://www.art-design.ac.jp/>

授業科目等の概要

(文化教養専門課程 ミュージシャン科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			就職実務 I	自己分析と職業理解	1 通	28	-	○			○		○		
○			音楽史 I	音楽の歴史を体系的に学ぶ	1 通	28	-	○			○		○		
○			著作権概論 I	著作権の必要性を学び検定取得を目指す	1 通	28	-	○			○			○	
○			スタンダードトレーニング I	譜面の歌唱を通して、読譜力、楽典力を学ぶ	1 通	84	-		○		○				○
○			アンサンブル I	実際楽器を用いたアンサンブルで演奏バランスと即興性を学ぶ	1 通	168	-		○		○				○
○			音響実習 I	音響の理論とステージ運営に必要な実務(基礎)を学ぶ	1 通	84	-			○	○	○			○ ○
○			PC実習 I	パソコンの基礎知識を学ぶ	1 通	56	-			○	○				○
○			音楽理論 I	音楽の理論(楽典)を学ぶ	1 通	28	-	○			○				○
○			ProTools I	楽曲制作と録音に必要な世界標準のシステムについて学ぶ	1 通	84	-		○		○			○	
○			作品制作 I	イベントやオーディションでの発表へむけた作品制作を学ぶ	1 通	84	-		○		○				○
○			実演制作 I	グループでの楽曲制作と実演発表について学ぶ	1 通	84	-			○	○	○			○ ○
○			修了制作	1年生の集大成を企画制作する	1 後	180	-			○	○	○	○		
○			就職実務 II	自己分析と職業理解	2 通	28	-	○			○		○		
○			セルフマネージメント II	自己PRに必要な知識を学ぶ	2 通	28	-	○			○				○
○			Web音楽出版 II	インターネットを活用したWeb出版について学ぶ	2 通	56	-		○		○				○
○			スタンダードトレーニング II	スタンダード曲をとおして音楽理論を解析し演奏における応用技術を学ぶ	2 通	84	-		○		○				○
○			音響実習 II	音響の理論とステージ運営に必要な実務(実践)を学ぶ	2 通	84	-			○	○	○			○ ○
○			音楽理論 II	演奏とスコアリーディングに不可欠な音楽理論の応用知識を学ぶ	2 通	28	-	○			○			○	
○			ソングライティング II	定番のコード進行に加え作曲とアレンジメント知識について学ぶ	2 通	28	-	○			○				○
○			アンサンブル II	実際楽器を用いたアンサンブルで演奏バランスと即興性を学ぶ	2 通	168	-		○		○				○
○			作品制作 II	イベントやオーディションでの発表へむけた作品制作を学ぶ	2 通	84	-		○		○				○
○			ProTools II	楽曲制作と録音に必要な世界標準のシステムについて学ぶ	2 通	84	-		○		○			○	
○			実演制作 II	グループでの楽曲制作と実演発表について学ぶ	2 通	84	-			○	○	○			○ ○
○			国際デザイン研究	海外の学校訪問で現地のワークショップを実習する	2 後	42	-			○	○		○		
○			卒業制作	2年生の集大成を企画制作する	2 後	180	-			○	○	○	○		
合計				25科目	単位時間(1,914単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
・必須科目の単位取得 ・出席率年間90%以上 ・卒業修了制作が合格	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	18週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。